

令和2年6月18日

御陵中学校保護者の皆様

大野城市立御陵中学校

校長 藤井 浩彦

梅雨前線の北上に伴う大雨に関する情報と
登校時の安全について（お願い）

福岡管区気象台が18日11時に発表した、今後の福岡地方の天気予報は、

「九州北部地方は、向こう一週間は、前線や湿った空気の影響で雲が広がりやすく、期間のはじめと終わりに雨の降る日があるでしょう。なお、19日は、前線の活動が活発となり、大雨となるおそれがあります。（以下略）」

となっています。また同発表では、今夜から明日の朝にかけて（18時～6時）の期間中に大雨警報が発令される可能性は「高い」とされています。

以上のことから、明日19日朝の児童生徒の登校に影響があることが考えられます。また、臨時休校等の対応が必要となる可能性も否定はできません。

つきましては、臨時休業や、登校時刻の変更等の対応をする可能性がありますので、保護者の皆様におかれましては、学校から配信するメールや本校HPに掲載する情報にご注意くださいますようお願いいたします。なお、お子様に対しては、明日19日朝は十分注意して安全に登校するように指導しております。

本件担当

大野城市立御陵中学校

教頭 藤田 天平

092-503-2901

「臨時休校」の判断時間及び判断基準について（平成 30 年 10 月 1 日）

大野城市教育委員会

※ 警報とは（福岡管区気象台による大野城市の警報・注意報発表基準から）

大雨警報、洪水警報、暴風警報、暴風雪警報、大雪警報

1 【二日前から前日】		
判断時間	判断基準	協議方法
二日前から前日	・ 上記警報のいずれも発令されていないが、雨・風・雪等の天候状況や交通機関の運行状況により、危険性がある場合、臨時休校とする。	・ 教育委員会・校長会が危機管理課と協議の上、決定
2 【当日】		
午前 6 時 0 0 分	・ 上記警報のいずれか 1 つでも発令された場合、臨時休校とする。	・ 教育委員会・校長会が危機管理課と協議の上、決定
午前 6 時 0 0 分	・ 上記警報のいずれも発令されていないが、雨・風・雪等の天候状況や交通機関の運行状況により登校時の危険性がある場合、臨時休校とする。	・ 教育委員会・校長会が危機管理課と協議の上、決定
登校後に、警報が発令された場合	・ 上記警報のいずれかが 1 つでも発令された場合、下校時刻の変更及び各校の実情に応じた集団下校を実施する。	・ 教育委員会・校長会が危機管理課と協議の上、決定
3 地震の場合		
17 時から 24 時までに発生	・ 「震度 5 弱以上」の地震が起きた場合、翌日を臨時休校とする。	・ 教育委員会・校長会が危機管理課と協議の上、決定
0 時から 7 時 30 分までに発生	・ 「震度 5 弱以上」の地震が起きた場合、当日を臨時休校とする。	・ 教育委員会・校長会が危機管理課と協議の上、決定
登校中に地震が発生し学校に登校した場合	・ 原則として、保護者が迎えに来るまで、学校待機	
在校中に地震が発生した場合		
下校中に地震が発生し学校に戻った場合		

4 その他

○ 原則として、全小中学校を対象とした判断とするが、校区の地理的状況や気象状況で想定される災害が異なる場合、災害の程度が大きく異なる場合は、校長会等と協議を行う。

○ 災害対策本部が設置された場合は、災害対策本部の指示に従う。

5 連絡方法

○ 保護者・地域の方へ学校からのメールや学校のホームページで知らせる。